

【「更新申請書 3」の記入例】

① 地域調査に関する活動実績で更新申請の方

10年間で、地域調査に関しての活動実績を有している方（地域調査士認定規程細則第14条第1項）。地域調査に関する実務経験や、地域調査に関する教育研究歴を有している方。活動年数は、地域調査の社会的普及の観点から柔軟に判断します。

【教育研究実績の場合】

活動実績等の概要	
実務経験該当年、 発表・掲載年など	活動実績の概要
2012年～2019年	A 大学地球環境学部 教授 「地域調査演習」、「地理学概論」などを担当 《適宜教育研究経験を記入》

【地域調査に関する実務の場合】

活動実績等の概要	
実務経験該当年、 発表・掲載年など	活動実績の概要
2012年～2019年	株式会社B社 地域開発コンサルティンググループ 主幹技師 「〇〇市都市計画策定業務（2012～2013年）」 「〇×市 公共交通計画策定業務（2014年～2015年）」 《適宜実務経験を記入》

【地域調査に関する社会貢献の場合】

活動実績等の概要	
実務経験該当年、 発表・掲載年など	活動実績の概要
2012年 2014年～2016年 2017年～2018年	C市 市民講座「C市歴史散策講座」講師 C市 c地区まちづくり検討ワークショップ 幹事 C市 夏休み子供地区教室講師 《適宜社会貢献活動を記入》

② 地域調査に関する発表や報告等で更新申請の方

10年間で、大会や集会などで地域調査に関して2回以上発表や報告をした方。(地域調査士認定規程細則第14条第2項)。大会や集会は、学協会だけではなく、地域調査の社会的普及に資すると判断する会合を含みます。

活動実績等の概要	
実務経験該当年、 発表・掲載年など	活動実績の概要
2013年4月4日 2016年8月20日	D県地域研究会春季研究会「D県における○○の分布に関する調査報告」 D県歴史愛好会123回例会「d集落を結ぶ街道の歴史について」 〈適宜発表や報告等の実績を記入〉

③ 地域調査に関する論文や報告等の執筆で更新申請の方

10年間で、地域調査に関する論文は報告などを執筆して書誌に掲載された方。(地域調査士認定規程細則第14条第3項)。論文や報告が掲載された書誌は、学協会のジャーナル誌だけではなく、地域調査の社会的普及に資すると判断する書誌を含みます。

活動実績等の概要	
実務経験該当年、 発表・掲載年など	活動実績の概要
2014年3月 2016年12月	E県環境研究年報「E県における気温変化に関する調査報告」(E県環境研究会, P1~P5) E県歴史研究会会報「E県の街道の歴史と環境について(例会報告記録)」(E県歴史研究会, P10~P15) 〈適宜論文や報告等の実績を記入〉